

米国エネルギー革命関連ファンド

Aコース (為替ヘッジあり) / Bコース (為替ヘッジなし)

愛称：エネルギーレボリューション

運用報告書(全体版)

第148期 (決算日2025年10月27日) 第149期 (決算日2025年11月27日) 第150期 (決算日2025年12月29日)
第151期 (決算日2026年1月27日) 第152期 (決算日2026年2月27日) 第153期 (決算日2026年3月27日)

作成対象期間 (2025年9月30日～2026年3月27日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
なお、当ファンドは、運用開始以来永らくご愛顧いただきましたが、2026年9月28日に信託期間満了となります。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース (為替ヘッジあり)	Bコース (為替ヘッジなし)
商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	2013年5月21日から2026年9月28日までです。	
運用方針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP*を主たる投資対象とする投資信託証券 (投資信託および外国投資信託の受益証券 (投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。)) および残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 ※MLPには、エネルギー関連事業等に投資するMLPから株式会社へと会社形態を変更して、同事業を継続する企業の株式を含みます。 投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。 投資する投資信託証券は、投資対象市場の動向等を勘案して適宜見直しを行ないます。 投資信託証券への投資比率には特に制限を設けず、投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なわないことを基本とするもの、もしくはこれらに類するものに限定することを基本とします。
主な投資対象	投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なうことを基本とするもの、もしくはこれらに類するものに限定することを基本とします。ただし、外貨建ての上場投資信託証券には投資できるものとし、この場合には原則として当該上場投資信託証券を通じて実質的に保有する外貨建資産に対して為替ヘッジを行なうなど為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なわないことを基本とするもの、もしくはこれらに類するものに限定することを基本とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。ただし、外貨建資産への投資は上場投資信託証券およびこれらに関連する資産への投資に限るものとします。	投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なわないことを基本とするもの、もしくはこれらに類するものに限定することを基本とします。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	投資する投資信託証券については、実質的な外貨建資産については為替ヘッジを行なわないことを基本とするもの、もしくはこれらに類するものに限定することを基本とします。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○最近30期の運用実績

決算期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落							
	円	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円	
124期(2023年10月27日)	6,162		5	1.1	0.7	—	—	96.8	—	1,037	
125期(2023年11月27日)	6,397		5	3.9	0.7	—	—	98.3	—	1,055	
126期(2023年12月27日)	6,301		5	△ 1.4	0.7	—	—	98.1	—	1,016	
127期(2024年1月29日)	6,492		5	3.1	0.7	—	—	94.8	—	1,024	
128期(2024年2月27日)	6,744		5	4.0	0.7	—	—	96.6	—	1,014	
129期(2024年3月27日)	7,084		5	5.1	0.9	—	—	97.6	—	1,005	
130期(2024年4月30日)	7,304		5	3.2	0.7	—	—	98.0	—	1,018	
131期(2024年5月27日)	7,301		5	0.0	0.7	—	—	97.8	—	993	
132期(2024年6月27日)	7,582		5	3.9	0.7	—	—	97.8	—	1,022	
133期(2024年7月29日)	7,741		5	2.2	1.1	—	—	96.3	—	1,036	
134期(2024年8月27日)	7,912		5	2.3	0.7	—	—	97.0	—	1,062	
135期(2024年9月27日)	7,885		5	△ 0.3	0.7	—	—	96.8	—	1,059	
136期(2024年10月28日)	8,259		5	4.8	0.6	—	—	96.3	—	1,083	
137期(2024年11月27日)	9,145		5	10.8	0.6	—	—	91.6	—	1,208	
138期(2024年12月27日)	8,611		5	△ 5.8	0.7	—	—	97.9	—	1,074	
139期(2025年1月27日)	9,508		5	10.5	0.0	—	—	96.2	—	1,195	
140期(2025年2月27日)	9,054		5	△ 4.7	0.0	—	—	98.9	—	1,084	
141期(2025年3月27日)	9,538		5	5.4	0.0	—	—	98.2	—	1,125	
142期(2025年4月28日)	8,913		5	△ 6.5	0.0	—	—	95.4	—	1,039	
143期(2025年5月27日)	8,828		5	△ 0.9	0.0	—	—	98.3	—	1,000	
144期(2025年6月27日)	9,079		5	2.9	0.0	—	—	98.9	—	1,017	
145期(2025年7月28日)	8,832		5	△ 2.7	0.0	—	—	97.2	—	975	
146期(2025年8月27日)	8,835		5	0.1	0.0	—	—	98.0	—	962	
147期(2025年9月29日)	9,282		5	5.1	0.0	—	—	99.2	—	976	
148期(2025年10月27日)	9,067		5	△ 2.3	0.0	—	—	99.4	—	945	
149期(2025年11月27日)	9,767		5	7.8	0.0	—	—	98.9	—	990	
150期(2025年12月29日)	10,151		5	4.0	0.0	—	—	97.6	—	979	
151期(2026年1月27日)	10,929		5	7.7	0.0	—	—	94.9	—	1,043	
152期(2026年2月27日)	12,286		5	12.5	0.0	—	—	97.9	—	1,173	
153期(2026年3月27日)	13,187		5	7.4	0.0	—	—	97.4	—	1,247	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第148期	(期 首) 2025年 9 月29日	円 9,282	% —	% 0.0	% —	% 99.2	
	9 月末	9,208	△ 0.8	0.0	—	99.4	
	(期 末) 2025年10月27日	9,072	△ 2.3	0.0	—	99.4	
第149期	(期 首) 2025年10月27日	9,067	—	0.0	—	99.4	
	10 月末	9,104	0.4	0.0	—	99.3	
	(期 末) 2025年11月27日	9,772	7.8	0.0	—	98.9	
第150期	(期 首) 2025年11月27日	9,767	—	0.0	—	98.9	
	11 月末	9,769	0.0	0.0	—	103.5	
	(期 末) 2025年12月29日	10,156	4.0	0.0	—	97.6	
第151期	(期 首) 2025年12月29日	10,151	—	0.0	—	97.6	
	12 月末	10,160	0.1	0.0	—	97.6	
	(期 末) 2026年 1 月27日	10,934	7.7	0.0	—	94.9	
第152期	(期 首) 2026年 1 月27日	10,929	—	0.0	—	94.9	
	1 月末	11,245	2.9	0.0	—	95.0	
	(期 末) 2026年 2 月27日	12,291	12.5	0.0	—	97.9	
第153期	(期 首) 2026年 2 月27日	12,286	—	0.0	—	97.9	
	(期 末) 2026年 3 月27日	13,192	7.4	0.0	—	97.4	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落						
	円		円		%	%	%	%	百万円	
124期(2023年10月27日)	10,734		5		2.6	0.5	—	97.4	9,815	
125期(2023年11月27日)	11,133		5		3.8	0.5	—	97.8	9,867	
126期(2023年12月27日)	10,483		5	△	5.8	0.5	—	98.0	8,867	
127期(2024年1月29日)	11,299		5		7.8	0.5	—	98.2	9,257	
128期(2024年2月27日)	12,013		5		6.4	0.5	—	97.4	9,623	
129期(2024年3月27日)	12,715		5		5.9	0.6	—	98.2	9,998	
130期(2024年4月30日)	13,632		5		7.3	0.4	—	98.0	10,752	
131期(2024年5月27日)	13,718		5		0.7	0.4	—	97.5	10,793	
132期(2024年6月27日)	14,555		5		6.1	0.4	—	97.6	11,374	
133期(2024年7月29日)	14,414		5	△	0.9	0.7	—	97.0	11,269	
134期(2024年8月27日)	13,850		5	△	3.9	0.4	—	97.9	10,631	
135期(2024年9月27日)	13,985		5		1.0	0.4	—	98.1	10,503	
136期(2024年10月28日)	15,373		5		10.0	0.4	—	98.3	11,526	
137期(2024年11月27日)	17,286		5		12.5	0.4	—	97.7	13,142	
138期(2024年12月27日)	16,618		5	△	3.8	0.4	—	98.1	12,329	
139期(2025年1月27日)	18,298		5		10.1	0.1	—	96.3	13,927	
140期(2025年2月27日)	16,806		5	△	8.1	0.1	—	96.2	12,875	
141期(2025年3月27日)	17,827		5		6.1	0.1	—	97.9	13,481	
142期(2025年4月28日)	16,021		5	△	10.1	0.1	—	96.4	11,991	
143期(2025年5月27日)	15,890		5	△	0.8	0.1	—	98.4	11,849	
144期(2025年6月27日)	16,525		5		4.0	0.1	—	99.2	12,149	
145期(2025年7月28日)	16,497		5	△	0.1	0.1	—	96.3	11,933	
146期(2025年8月27日)	16,586		5		0.6	0.1	—	97.7	11,768	
147期(2025年9月29日)	17,706		5		6.8	0.1	—	99.1	12,244	
148期(2025年10月27日)	17,701		5		0.0	0.1	—	98.9	11,977	
149期(2025年11月27日)	19,531		5		10.4	0.1	—	99.2	12,856	
150期(2025年12月29日)	20,277		5		3.8	0.1	—	97.8	13,226	
151期(2026年1月27日)	21,630		5		6.7	0.1	—	94.8	13,710	
152期(2026年2月27日)	24,692		5		14.2	0.1	—	97.7	15,951	
153期(2026年3月27日)	27,074		5		9.7	0.1	—	97.6	17,685	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	率			
第148期	(期 首) 2025年 9月29日	円 17,706	% —	% 0.1	% —	% 99.1	
	9月末	17,457	△ 1.4	0.1	—	99.1	
	(期 末) 2025年10月27日	17,706	0.0	0.1	—	98.9	
第149期	(期 首) 2025年10月27日	17,701	—	0.1	—	98.9	
	10月末	17,883	1.0	0.1	—	99.2	
	(期 末) 2025年11月27日	19,536	10.4	0.1	—	99.2	
第150期	(期 首) 2025年11月27日	19,531	—	0.1	—	99.2	
	11月末	19,546	0.1	0.1	—	99.0	
	(期 末) 2025年12月29日	20,282	3.8	0.1	—	97.8	
第151期	(期 首) 2025年12月29日	20,277	—	0.1	—	97.8	
	12月末	20,336	0.3	0.1	—	97.8	
	(期 末) 2026年 1月27日	21,635	6.7	0.1	—	94.8	
第152期	(期 首) 2026年 1月27日	21,630	—	0.1	—	94.8	
	1月末	22,198	2.6	0.1	—	95.3	
	(期 末) 2026年 2月27日	24,697	14.2	0.1	—	97.7	
第153期	(期 首) 2026年 2月27日	24,692	—	0.1	—	97.7	
	(期 末) 2026年 3月27日	27,079	9.7	0.1	—	97.6	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

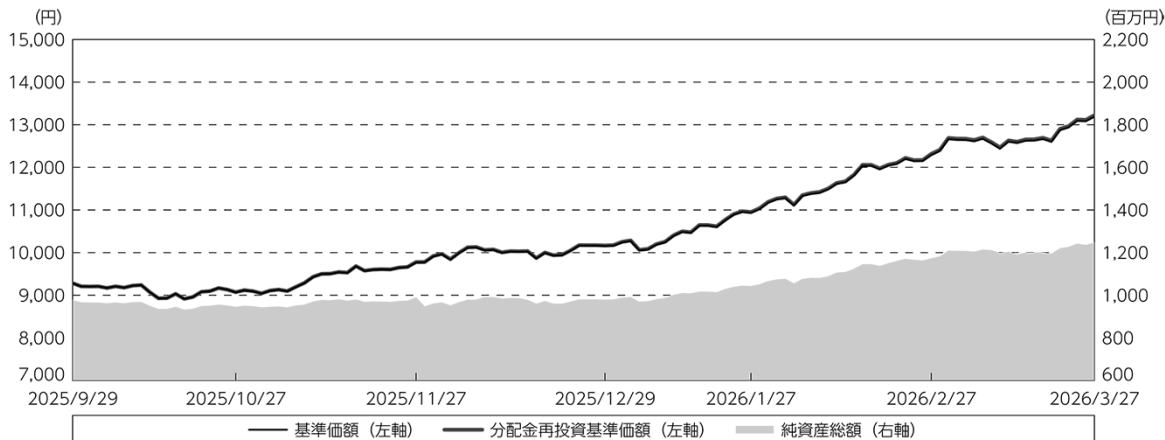
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第148期首：9,282円

第153期末：13,187円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：42.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月29日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）

- ・ 実質的に投資している米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等から発生する収益

（下落）

- ・ 為替ヘッジ取引によるコスト

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年9月30日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月27日	2025年11月28日～ 2025年12月29日	2025年12月30日～ 2026年1月27日	2026年1月28日～ 2026年2月27日	2026年2月28日～ 2026年3月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.055%	5 0.051%	5 0.049%	5 0.046%	5 0.041%	5 0.038%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,113	4,214	4,589	5,365	6,701	7,593

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

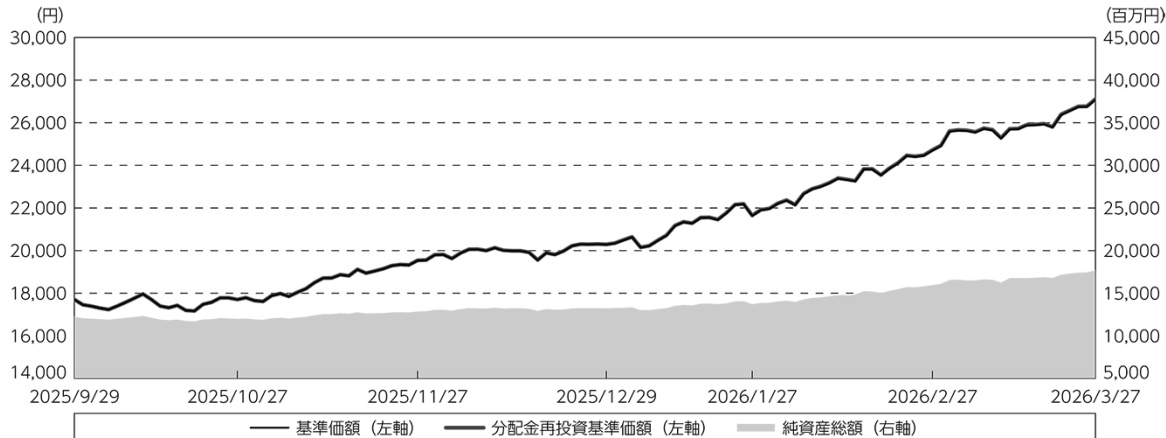
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第148期首：17,706円

第153期末：27,074円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：53.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年9月29日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）

- ・ 実質的に投資している米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等から発生する収益
- ・ 円／米ドルの為替変動

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年9月30日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月27日	2025年11月28日～ 2025年12月29日	2025年12月30日～ 2026年1月27日	2026年1月28日～ 2026年2月27日	2026年2月28日～ 2026年3月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.028%	5 0.026%	5 0.025%	5 0.023%	5 0.020%	5 0.018%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	12,581	13,623	14,360	15,705	18,693	21,030

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資環境

当作成期間のMLP市場は上昇しました。

期の前半は、米政府機関の一部閉鎖を巡る景気への不透明感が広がるなか、原油需要の鈍化懸念を受けた原油先物価格の下落がMLP市場の下押し要因となりました。その後、CPI（米消費者物価指数）が予想を下回ったことを受けてFRB（米連邦準備制度理事会）の追加利下げ観測が強まったことから、MLP市場は上昇に転じました。

期の半ばは、ウクライナとロシアの和平案協議の進展期待を背景に、制裁解除によるロシア産原油の供給増加が意識され、原油先物価格が下落したことから、MLP市場は軟調に推移しました。しかし、その後は株式市場が一時高値を更新したことに加え、イラン情勢を巡る緊張など地政学リスクへの懸念を受けた原油高を背景に、MLP市場は持ち直しました。

期の後半は、ウクライナとロシアの和平協議に進展がみられなかったことに加え、ホルムズ海峡封鎖の長期化懸念など、イラン情勢の緊迫化を背景とした原油先物価格の高騰により、期末にかけて、MLP市場は上昇基調を強めました。

為替については、米ドルは円に対して上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]、アレリアンMLPインフラストラクチャー指数のトータル・リターンに概ね連動する投資成果を追求する [アレリアン MLP ETF] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。

なお、当作成中にアレリアン MLP ETFを全売却しました。

また、当ファンドの運用の基本方針に従い、外貨建ての上場投資信託証券については実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]、アレリアンMLPインフラストラクチャー指数のトータル・リターンに概ね連動する投資成果を追求する [アレリアン MLP ETF] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。

なお、当作成中にアレリアン MLP ETFを全売却しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

◎今後の運用方針

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]、アレリアンMLPインフラストラクチャー指数のトータル・リターンに概ね連動する投資成果を追求する [アレリアン MLP ETF] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

また、当ファンドの運用の基本方針に従い、外貨建ての上場投資信託証券については実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を目指します。

また、組入資産を原則として対円で為替ヘッジを行いません。

原油先物価格は、依然として米国の原油生産会社が利益を確保できる水準にあります。米国の天然ガス生産についても、AI向けデータセンター稼働に伴う需要増加、ロシア産天然ガスへの依存度低下を目指す欧州における米国産LNG（液化天然ガス）の需要拡大、ならびに米国経済の成長に伴う電力需要の増加を背景に、今後も堅調な成長が見込まれます。これらの動向は、高品質なMLP企業の収益拡大に寄与すると考えられます。

運用チームは、エネルギー市場の不安定な価格変動に対して臨機応変かつ戦術的に対応しており、引き続き、バランスシートの強さ、資産の多様性と質を重視し、短期的な不確実性を乗り越えつつ、長期的な投資成果を目指して保有銘柄を慎重に評価しています。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。長期的には、中流事業を営むエネルギー企業とMLPが魅力的な投資機会を提供すると考えています。ボトムアップによる精緻な分析を行ない、バランスシートの健全性や親会社を含むサプライチェーン（供給網）の状況なども評価して投資を行なってまいります。

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]、アレリアンMLPインフラストラクチャー指数のトータル・リターンに概ね連動する投資成果を追求する[アレリアン MLP ETF] および[野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の場合においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を目指します。

原油先物価格は、依然として米国の原油生産会社が利益を確保できる水準にあります。米国の天然ガス生産についても、AI向けデータセンター稼働に伴う需要増加、ロシア産天然ガスへの依存度低下を目指す欧州における米国産LNG（液化天然ガス）の需要拡大、ならびに米国経済の成長に伴う電力需要の増加を背景に、今後も堅調な成長が見込まれます。これらの動向は、高品質なMLP企業の収益拡大に寄与すると考えられます。

運用チームは、エネルギー市場の不安定な価格変動に対して臨機応変かつ戦術的に対応しており、引き続き、バランスシートの強さ、資産の多様性と質を重視し、短期的な不確実性を乗り越えつつ、長期的な投資成果を目指して保有銘柄を慎重に評価しています。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。長期的には、中流事業を営むエネルギー企業とMLPが魅力的な投資機会を提供すると考えています。ボトムアップによる精緻な分析を行ない、バランスシートの健全性や親会社を含むサプライチェーン（供給網）の状況なども評価して投資を行なってまいります。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○1万口当たりの費用明細

（2025年9月30日～2026年3月27日）

項 目	第148期～第153期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 46	% 0.448	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(17)	(0.162)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.270)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.008	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.008)	
(c) そ の 他 費 用	0	0.004	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	47	0.460	
作成期間の平均基準価額は、10,295円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

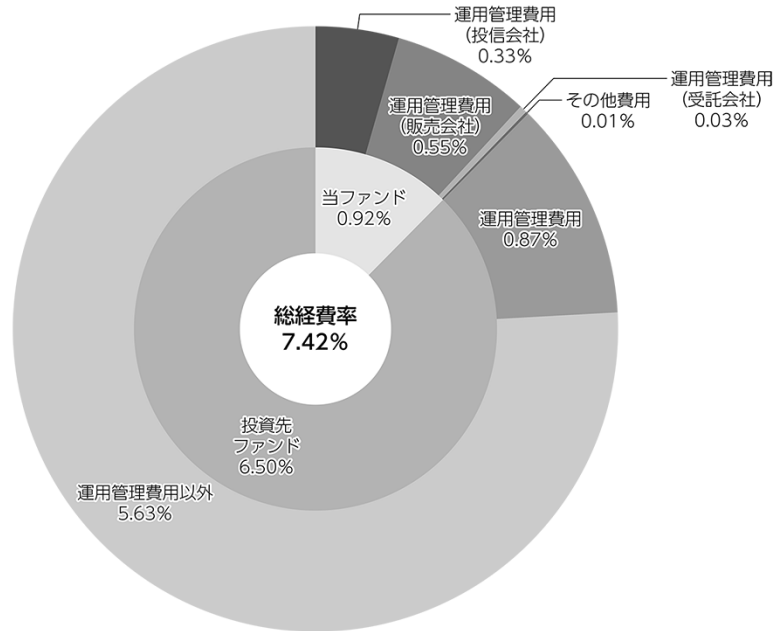
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は7.42%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	7.42
①当ファンドの費用の比率	0.92
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.87
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	5.63

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 (注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。
 (注) 各比率は、年率換算した値です。
 (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
 (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
 (注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。
 (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
 (注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
 (注) 投資先ファンドの運用管理費用以外には、MLPにかかる米国の税制対応のための費用が含まれます。
 (注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
 (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○売買及び取引の状況

（2025年9月30日～2026年3月27日）

投資信託証券

銘 柄		第148期～第153期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	18,272	156,697	5,727	50,437
外国	アメリカ アレリアン MLP ETF	—	—	31,400	1,521

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月30日～2026年3月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年3月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第147期末	第153期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	105,948	118,493	1,214,671	97.4
合	計	105,948	118,493	1,214,671	97.4

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

2026年3月27日現在の組入れはございません。

銘 柄		第147期末
		口 数
(アメリカ)	アレリアン MLP ETF	31,400
合	計	31,400

<Aコース（為替ヘッジあり）>

親投資信託残高

銘 柄	第147期末	第153期末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネーインカム マザーファンド	千口 79	千口 79	千円 79

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年3月27日現在)

項 目	第153期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,214,671	% 96.8
野村マネーインカム マザーファンド	79	0.0
コール・ローン等、その他	40,606	3.2
投資信託財産総額	1,255,356	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第153期末における外貨建純資産（148千円）の投資信託財産総額（1,255,356千円）に対する比率は0.0%です。

*外貨建資産は、第153期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=159.60円。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第148期末	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末
	2025年10月27日現在	2025年11月27日現在	2025年12月29日現在	2026年1月27日現在	2026年2月27日現在	2026年3月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,152,973,996	1,173,862,530	1,125,749,473	1,121,523,237	1,184,022,465	1,255,356,371
コール・ローン等	12,781,536	13,437,648	27,615,764	81,005,380	28,069,985	31,294,311
投資信託受益証券(評価額)	939,909,636	980,158,063	956,109,706	990,303,581	1,149,054,060	1,214,671,743
野村マネーインカムマザーファンド(評価額)	79,068	79,099	79,131	79,178	79,226	79,265
未収入金	200,203,587	180,187,541	141,944,316	50,133,460	6,818,625	9,310,420
未収利息	169	179	556	1,638	569	632
(B) 負債	207,086,621	183,250,330	146,231,296	78,504,685	10,844,250	7,717,087
未払金	202,917,886	181,181,756	142,785,111	73,175,617	—	—
未払収益分配金	521,634	507,108	482,482	477,192	477,429	473,058
未払解約金	2,977,146	812,863	2,181,921	4,124,424	9,502,650	6,399,106
未払信託報酬	667,552	745,917	778,978	724,842	861,069	841,890
その他未払費用	2,403	2,686	2,804	2,610	3,102	3,033
(C) 純資産総額(A-B)	945,887,375	990,612,200	979,518,177	1,043,018,552	1,173,178,215	1,247,639,284
元本	1,043,269,584	1,014,217,916	964,965,814	954,384,435	954,859,573	946,117,880
次期繰越損益金	△ 97,382,209	△ 23,605,716	14,552,363	88,634,117	218,318,642	301,521,404
(D) 受益権総口数	1,043,269,584口	1,014,217,916口	964,965,814口	954,384,435口	954,859,573口	946,117,880口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,067円	9,767円	10,151円	10,929円	12,286円	13,187円

(注) 第148期首元本額は1,052,553,136円、第148～153期中追加設定元本額は93,378,222円、第148～153期中一部解約元本額は199,813,478円、1口当たり純資産額は、第148期0.9067円、第149期0.9767円、第150期1.0151円、第151期1.0929円、第152期1.2286円、第153期1.3187円です。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○損益の状況

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年9月30日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月27日	2025年11月28日～ 2025年12月29日	2025年12月30日～ 2026年1月27日	2026年1月28日～ 2026年2月27日	2026年2月28日～ 2026年3月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,123,485	5,908,322	2,126,475	2,075,497	2,433,673	2,500,638
受取配当金	2,109,973	5,915,912	2,097,352	2,047,713	2,377,756	2,472,994
受取利息	13,512	△ 7,590	29,123	27,784	55,917	27,644
(B) 有価証券売買損益	△ 23,386,113	65,986,713	35,103,816	73,181,772	126,317,732	83,106,256
売買益	9,702,106	74,083,230	39,033,927	77,541,076	129,570,939	84,120,405
売買損	△ 33,088,219	△ 8,096,517	△ 3,930,111	△ 4,359,304	△ 3,253,207	△ 1,014,149
(C) 信託報酬等	△ 670,438	△ 755,792	△ 784,254	△ 732,894	△ 865,887	△ 847,884
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 21,933,066	71,139,243	36,446,037	74,524,375	127,885,518	84,759,010
(E) 前期繰越損益金	188,107,304	159,925,392	213,803,472	245,493,503	310,506,576	423,769,851
(F) 追加信託差損益金	△263,034,813	△254,163,243	△235,214,664	△230,906,569	△219,596,023	△206,534,399
(配当等相当額)	(200,783,470)	(196,878,388)	(193,088,035)	(192,557,897)	(201,953,340)	(210,357,835)
(売買損益相当額)	(△463,818,283)	(△451,041,631)	(△428,302,699)	(△423,464,466)	(△421,549,363)	(△416,892,234)
(G) 計 (D+E+F)	△ 96,860,575	△ 23,098,608	15,034,845	89,111,309	218,796,071	301,994,462
(H) 収益分配金	△ 521,634	△ 507,108	△ 482,482	△ 477,192	△ 477,429	△ 473,058
次期繰越損益金 (G+H)	△ 97,382,209	△ 23,605,716	14,552,363	88,634,117	218,318,642	301,521,404
追加信託差損益金	△263,034,813	△254,163,243	△235,214,664	△230,906,569	△219,596,023	△206,534,399
(配当等相当額)	(200,783,470)	(196,878,388)	(193,088,035)	(192,557,897)	(201,953,340)	(210,357,836)
(売買損益相当額)	(△463,818,283)	(△451,041,631)	(△428,302,699)	(△423,464,466)	(△421,549,363)	(△416,892,235)
分配準備積立金	228,318,668	230,557,527	249,767,027	319,540,686	437,914,665	508,055,803
繰越損益金	△ 62,666,064	—	—	—	—	—

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年9月30日～2026年3月27日) は以下の通りです。

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年9月30日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月27日	2025年11月28日～ 2025年12月29日	2025年12月30日～ 2026年1月27日	2026年1月28日～ 2026年2月27日	2026年2月28日～ 2026年3月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,453,077円	5,846,225円	2,081,720円	2,055,303円	2,417,353円	2,475,920円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相抵後)	0円	4,826,805円	34,364,317円	72,469,072円	125,468,165円	82,283,090円
c. 信託約款に定める収益調整金	200,783,470円	196,878,388円	193,088,035円	192,557,897円	201,953,340円	210,357,836円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	227,387,225円	220,391,605円	213,803,472円	245,493,503円	310,506,576円	423,769,851円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	429,623,772円	427,943,023円	443,337,544円	512,575,775円	640,345,434円	718,886,697円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	4,118円	4,219円	4,594円	5,370円	6,706円	7,598円
g. 分配金	521,634円	507,108円	482,482円	477,192円	477,429円	473,058円
h. 分配金 (1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○分配金のお知らせ

	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○ 1万口当たりの費用明細

（2025年9月30日～2026年3月27日）

項 目	第148期～第153期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	91	0.448	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(33)	(0.162)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(55)	(0.270)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.006)	
(c) そ の 他 費 用	0	0.002	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	92	0.456	
作成期間の平均基準価額は、20,352円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

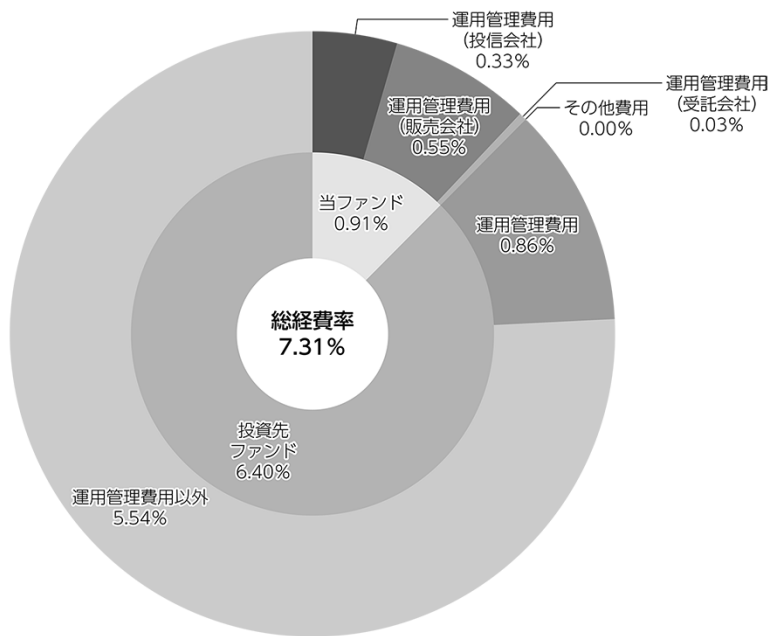
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は7.31%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	7.31
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	5.54

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
- (注) 投資先ファンドの運用管理費用以外には、MLPにかかる米国の税制対応のための費用が含まれます。
- (注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○売買及び取引の状況

（2025年9月30日～2026年3月27日）

投資信託証券

銘柄		第148期～第153期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	135,712	2,488,201	22,473	377,527
外国	アメリカ アレリアン MLP ETF	—	—	382,700	18,623

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○利害関係人との取引状況等

（2025年9月30日～2026年3月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年3月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第147期末	第153期末		
		口数	口数	評価額	比率
	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	670,377	783,616	17,270,113	97.6
	合計	670,377	783,616	17,270,113	97.6

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

2026年3月27日現在の組入れはございません。

銘柄		第147期末
		口数
(アメリカ)	アレリアン MLP ETF	382,700
	合計	382,700

<Bコース（為替ヘッジなし）>

親投資信託残高

銘 柄	第147期末	第153期末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネーインカム マザーファンド	千口 13,842	千口 13,842	千円 13,888

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年3月27日現在)

項 目	第153期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 17,270,113	% 97.2
野村マネーインカム マザーファンド	13,888	0.1
コール・ローン等、その他	492,731	2.7
投資信託財産総額	17,776,732	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第153期末における外貨建純資産（1,772千円）の投資信託財産総額（17,776,732千円）に対する比率は0.0%です。

*外貨建資産は、第153期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=159.60円。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第148期末	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末
	2025年10月27日現在	2025年11月27日現在	2025年12月29日現在	2026年1月27日現在	2026年2月27日現在	2026年3月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	12,174,296,499	13,024,387,583	13,278,114,737	14,175,351,698	16,118,631,884	17,776,732,700
コール・ローン等	135,490,480	181,004,411	327,892,683	1,157,572,216	513,966,990	492,721,530
投資信託受益証券(評価額)	11,844,716,793	12,748,980,940	12,936,350,764	13,003,883,062	15,590,773,210	17,270,113,024
野村マネーインカムマザーファンド(評価額)	13,853,574	13,859,111	13,864,648	13,872,953	13,881,259	13,888,180
未収入金	180,233,842	80,541,775	—	—	—	—
未収利息	1,810	1,346	6,642	23,467	10,425	9,966
(B) 負債	196,923,198	167,513,467	51,882,786	465,260,756	167,383,950	90,962,075
未払金	90,098,623	80,571,865	—	307,058,816	104,063,616	—
未払収益分配金	3,383,176	3,291,424	3,261,364	3,169,265	3,230,066	3,266,219
未払解約金	95,014,214	74,005,417	38,072,127	145,232,618	48,610,981	75,983,171
未払信託報酬	8,396,842	9,610,036	10,511,313	9,764,770	11,437,956	11,670,511
その他未払費用	30,343	34,725	37,982	35,287	41,331	42,174
(C) 純資産総額(A-B)	11,977,373,301	12,856,874,116	13,226,231,951	13,710,090,942	15,951,247,934	17,685,770,625
元本	6,766,353,335	6,582,849,903	6,522,728,656	6,338,530,474	6,460,133,025	6,532,438,706
次期繰越損益金	5,211,019,966	6,274,024,213	6,703,503,295	7,371,560,468	9,491,114,909	11,153,331,919
(D) 受益権総口数	6,766,353,335口	6,582,849,903口	6,522,728,656口	6,338,530,474口	6,460,133,025口	6,532,438,706口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,701円	19,531円	20,277円	21,630円	24,692円	27,074円

(注) 第148期首元本額は6,915,216,156円、第148～153期中追加設定元本額は869,680,757円、第148～153期中一部解約元本額は1,252,458,207円、1口当たり純資産額は、第148期1.7701円、第149期1.9531円、第150期2.0277円、第151期2.1630円、第152期2.4692円、第153期2.7074円です。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○損益の状況

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年9月30日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月27日	2025年11月28日～ 2025年12月29日	2025年12月30日～ 2026年1月27日	2026年1月28日～ 2026年2月27日	2026年2月28日～ 2026年3月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	20,055,091	65,436,110	20,122,765	19,540,828	31,136,596	32,702,567
受取配当金	19,901,910	65,423,884	19,870,436	19,288,710	30,305,340	32,259,745
受取利息	153,181	12,226	252,329	252,118	831,256	442,822
(B) 有価証券売買損益	△ 11,652,787	1,149,195,928	473,384,250	844,393,044	1,912,322,538	1,507,037,378
売買益	70,604,646	1,166,765,892	501,445,644	864,451,338	1,931,237,153	1,531,351,544
売買損	△ 82,257,433	△ 17,569,964	△ 28,061,394	△ 20,058,294	△ 18,914,615	△ 24,314,166
(C) 信託報酬等	△ 8,433,067	△ 9,658,045	△ 10,561,086	△ 9,811,497	△ 11,485,602	△ 11,720,801
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 30,763	1,204,973,993	482,945,929	854,122,375	1,931,973,532	1,528,019,144
(E) 前期繰越損益金	4,713,243,051	4,569,849,878	5,568,238,766	5,827,075,989	6,523,127,006	8,139,460,642
(F) 追加信託差損益金	501,190,854	502,491,766	655,579,964	693,531,369	1,039,244,437	1,489,118,352
(配当等相当額)	(3,270,463,263)	(3,196,593,554)	(3,319,348,260)	(3,277,190,480)	(3,624,417,598)	(4,074,088,406)
(売買損益相当額)	(△2,769,272,409)	(△2,694,101,788)	(△2,663,768,296)	(△2,583,659,111)	(△2,585,173,161)	(△2,584,970,054)
(G) 計(D+E+F)	5,214,403,142	6,277,315,637	6,706,764,659	7,374,729,733	9,494,344,975	11,156,598,138
(H) 収益分配金	△ 3,383,176	△ 3,291,424	△ 3,261,364	△ 3,169,265	△ 3,230,066	△ 3,266,219
次期繰越損益金(G+H)	5,211,019,966	6,274,024,213	6,703,503,295	7,371,560,468	9,491,114,909	11,153,331,919
追加信託差損益金	501,190,854	502,491,766	655,579,964	693,531,369	1,039,244,437	1,489,118,352
(配当等相当額)	(3,270,463,275)	(3,196,593,578)	(3,319,348,285)	(3,277,190,633)	(3,624,417,679)	(4,074,088,705)
(売買損益相当額)	(△2,769,272,421)	(△2,694,101,812)	(△2,663,768,321)	(△2,583,659,264)	(△2,585,173,242)	(△2,584,970,353)
分配準備積立金	5,242,699,896	5,771,532,447	6,047,923,331	6,678,029,099	8,451,870,472	9,664,213,567
繰越損益金	△ 532,870,784	-	-	-	-	-

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2025年9月30日～2026年3月27日)は以下の通りです。

項 目	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
	2025年9月30日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月27日	2025年11月28日～ 2025年12月29日	2025年12月30日～ 2026年1月27日	2026年1月28日～ 2026年2月27日	2026年2月28日～ 2026年3月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	11,627,350円	64,920,723円	19,696,665円	19,325,190円	30,960,950円	32,461,426円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相抵後)	0円	623,131,512円	463,249,264円	834,797,185円	1,901,012,582円	1,495,557,718円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,270,463,275円	3,196,593,578円	3,319,348,285円	3,277,190,633円	3,624,417,679円	4,074,088,705円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,234,455,722円	5,086,771,636円	5,568,238,766円	5,827,075,989円	6,523,127,006円	8,139,460,642円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	8,516,546,347円	8,971,417,449円	9,370,532,980円	9,958,388,997円	12,079,518,217円	13,741,568,491円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	12,586円	13,628円	14,365円	15,710円	18,698円	21,035円
g. 分配金	3,383,176円	3,291,424円	3,261,364円	3,169,265円	3,230,066円	3,266,219円
h. 分配金(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○分配金のお知らせ

	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンド (日本円為替ヘッジ・クラス、日本円クラス)

2025年1月31日決算

(計算期間:2024年2月1日～2025年1月31日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)*を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 <small>*MLPには、エネルギー関連事業等に投資するMLPから株式会社へと会社形態を変更して、同事業を継続する企業の株式を含みます。</small>
投 資 対 象	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	クリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2025年1月31日に終了する計測期間

(米ドル)

収益

銀行口座利息	1,350,125
受取配当金等(源泉徴収税控除後)	4,054,510
雑収益	8,281,923
	<hr/>
収益合計	13,686,558

費用

投資顧問報酬	640,892
管理費用	87,711
保管費用	26,612
MLPに係る納税額	5,522,920
当座借越利息	536
取引銀行報酬	2,717
受託報酬	17,558
法務報酬	4,635
立替費用	8,768
専門家報酬	38,343
	<hr/>
費用合計	6,350,692

純投資損益

	7,335,866
	<hr/>
投資有価証券売買に係る損益	(10,101,639)
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	(977,328)
	<hr/>
当期実現純損益	(11,078,967)
	<hr/>
投資有価証券評価差損益	38,461,675
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	165,191
	<hr/>
当期評価差損益	38,626,866
	<hr/>
運用の結果による純資産の増減額	34,883,765

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	13,630	1,018,382	13,881,007,867
Class JPY-Hedged Units (in JPY)	6,811	183,056	1,246,813,509

組入資産明細
2025年1月31日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
		カナダ		
普通株	209,687	ENBRIDGE INC	9,066,866	9.27
	31,800	TC ENERGY CORP	1,432,590	1.46
			<u>10,499,456</u>	<u>10.73</u>
		カナダ計	<u>10,499,456</u>	<u>10.73</u>
		アメリカ		
普通株	232,290	HESS MIDSTREAM-A	9,410,068	9.63
	46,890	TARGA RESOURCES	9,227,952	9.43
	432,060	PLAINS GP HOLD-A	9,138,069	9.34
	326,280	KINDER MORGAN INC	8,966,174	9.16
	160,480	WILLIAMS COS INC	8,895,406	9.09
	89,741	ONEOK INC	8,720,133	8.91
	32,610	CHENIERE ENERGY	7,293,227	7.45
	367,995	ANTERO MIDSTREAM	5,902,640	6.03
	85,620	EQT CORP	4,376,894	4.47
	34,330	EXXON MOBIL CORP	3,667,474	3.75
	24,430	CHEVRON CORP	3,644,712	3.72
	34,710	DT MIDSTREAM	3,508,487	3.59
	21,000	KINETIK HOLDINGS	1,353,030	1.38
	39,000	ARIS WATER SOL-A	995,670	1.02
			<u>85,099,936</u>	<u>86.97</u>
		アメリカ計	<u>85,099,936</u>	<u>86.97</u>
		組入資産合計	<u>95,599,392</u>	<u>97.70</u>

外国為替先渡し契約

2025年1月31日現在

通貨(買い)		通貨(売り)		満期日	未実現損益(米ドル)
JPY	70,220,772	USD	451,503	February 10, 2025	3,162
JPY	70,101,257	USD	451,503	February 25, 2025	3,116
USD	1,775	JPY	279,780	February 10, 2025	(36)
USD	6,113	JPY	950,000	February 25, 2025	(47)
USD	6,145	JPY	955,000	February 25, 2025	(48)
USD	6,103	JPY	950,000	February 10, 2025	(48)
USD	6,135	JPY	955,000	February 10, 2025	(48)
USD	3,840	JPY	605,000	February 10, 2025	(77)
USD	10,149	JPY	1,599,030	February 10, 2025	(204)
USD	34,976	JPY	5,435,000	February 25, 2025	(270)
USD	35,169	JPY	5,465,000	February 25, 2025	(272)
USD	34,917	JPY	5,435,000	February 10, 2025	(273)
USD	35,109	JPY	5,465,000	February 10, 2025	(275)
USD	21,930	JPY	3,455,000	February 10, 2025	(440)
USD	160,184	JPY	25,250,000	February 10, 2025	(3,304)
JPY	640,844,291	USD	4,094,286	February 10, 2025	55,049
JPY	610,068,593	USD	3,922,505	February 25, 2025	33,900
					89,885

野村マネーインカム マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日2026年3月27日）

作成対象期間（2025年3月28日～2026年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いません。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率	純総資産額
		騰落	中率					
	円		%	%		%		百万円
9期(2022年3月28日)	9,974		△0.1	54.5		—		91
10期(2023年3月27日)	9,969		△0.1	57.9		—		91
11期(2024年3月27日)	9,965		△0.0	79.7		—		91
12期(2025年3月27日)	9,982		0.2	71.9		—		13
13期(2026年3月27日)	10,033		0.5	71.5		—		13

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

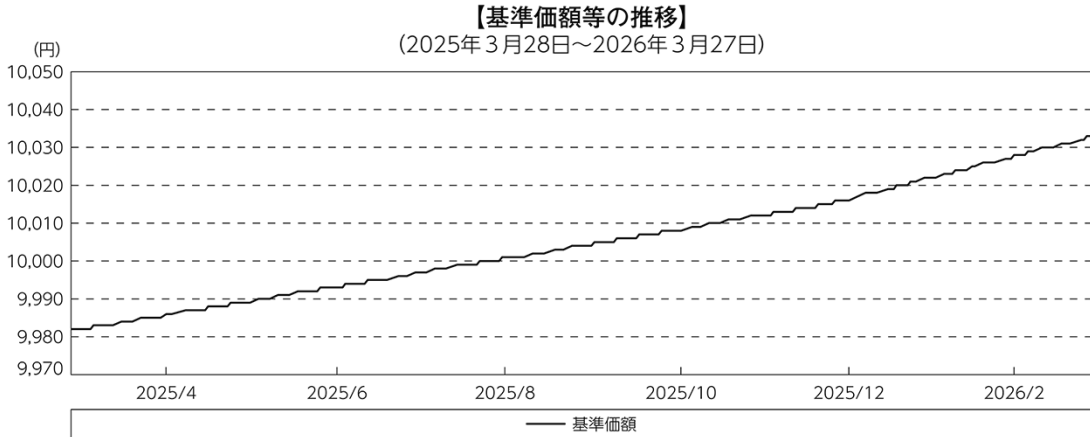
年月日	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰落	率				
(期首) 2025年3月27日	円		%		%		%
	9,982		—	71.9		—	—
3月末	9,982		0.0	71.9		—	—
4月末	9,986		0.0	71.8		—	—
5月末	9,989		0.1	71.8		—	—
6月末	9,993		0.1	71.8		—	—
7月末	9,997		0.2	71.7		—	—
8月末	10,001		0.2	71.7		—	—
9月末	10,005		0.2	71.7		—	—
10月末	10,008		0.3	71.7		—	—
11月末	10,012		0.3	71.6		—	—
12月末	10,016		0.3	71.6		—	—
2026年1月末	10,022		0.4	71.6		—	—
2月末	10,028		0.5	71.5		—	—
(期末) 2026年3月27日	10,033		0.5	71.5		—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

保有する短期有価証券やコール・ローン等からの利息収入。

○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

○1万口当たりの費用明細

(2025年3月28日～2026年3月27日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2025年3月28日～2026年3月27日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 2,440,000	千円 2,440,055

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未满是切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月28日～2026年3月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月27日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当			期			末		
	額	面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
						5年以上	2年以上	2年未満	
国債証券	千円 10,000 (10,000)	千円 10,000 (10,000)	% 71.5 (71.5)	% — (—)	% 71.5 (71.5)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	
合計	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)	71.5 (71.5)	— (—)	71.5 (71.5)	— (—)	— (—)	— (—)	

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未满是切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期		評 価 額	償 還 年 月 日
		額 面 金 額	金 額		
国債証券	%		千円	千円	
国債バスケット(変動利付・利付・国庫短期証券)※	—	10,000		10,000	—
合 計		10,000		10,000	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

**※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2026年3月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 10,000	% 71.5
コール・ローン等、その他	3,987	28.5
投資信託財産総額	13,987	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,987,423
コール・ローン等	2,987,363
公社債(評価額)	10,000,000
未収利息	60
差入委託証拠金	1,000,000
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	13,987,423
元本	13,941,497
次期繰越損益金	45,926
(D) 受益権総口数	13,941,497口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,033円

(注) 期首元本額は13,941,497円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は1.0033円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・米国エネルギー革命関連ファンド Bコース(為替ヘッジなし) 13,842,500円
 ・米国エネルギー革命関連ファンド Aコース(為替ヘッジあり) 79,005円
 ・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジあり 9,996円
 ・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジなし 9,996円

○損益の状況 (2025年3月28日～2026年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	71,575
受取利息	71,575
(B) 当期損益金(A)	71,575
(C) 前期繰越損益金	△25,649
(D) 計(B+C)	45,926
次期繰越損益金(D)	45,926

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2025年4月1日>